

「わたしは神、あなたの父の神である。  
 エジプトに下ることを恐れるな。わたしはそこで、あ  
 なたを大いなる国民にするから。わたし自身があなた  
 といっしょにエジプトに下り、また、わたし自身が必  
 ずあなたを再び導き上る。」

(創世記 46:3,4)

ハレルヤ！いよいよ初秋、収穫の秋に向か  
 いますね。コンベンションでは大変、お世  
 話になりました。

チア・コンベンション、今年も神様のあわ  
 れみと恵みの中で、深く励まされ、チャレ  
 ンジを受ける時を過ごさせていただきまし  
 た。大阪・東京会場、合わせて830名もの  
 皆さんが今年も参加くださいました。ご参  
 加、お祈り、本当にありがとうございました。

今は、ますます祈ること、イエス様がとも  
 にいてくださることを信じ、恐れなくて、  
 勇敢に歩いていくことを示されています。  
 11月の白馬セミナーに向けての準備も進ん  
 でいます。ぜひ、ご参加とお祈りをよろし  
 くお願いします。

皆様へのイエス様からの益々の恵みと祝福  
 を祈っています。

チア・にっぽん  
 稲葉 寛夫



北沢調リゾートホテルで  
 60種類以上の和洋中のバイキング、  
 11種類のお風呂と温泉、  
 大好評のチルドレンミニストーリー、  
 キリストの弟子となる訓練を受ける  
 リーダース・イン・トレーニング(山T)  
 など、盛りだくさんの内容です！

前回参加者  
 360名！

約20人の  
 講師陣！  
 約50の  
 講演！

父の心の子に向け、子の心を父に向けて (マラキ4:6)

チャーチ&ホームスクーリング  
 CheaJapan  
 SEMINAR 2019  
 励ましとチャレンジ  
 セミナーin白馬

講師  
 テッド&マーギー・トリップ博士夫妻  
 Dr. Tedd & Margy Tripp  
 (日語版が読める親と子のコミュニケーション) 著者)

場所 ▶ ホテルグリーンプラザ白馬 (長野)  
 11月21日(木) - 23日(土)

チア・にっぽん TEL: 042-318-1807 FAX: 03-6862-8648 www.cheajapan.com

白馬セミナー どなたでも大歓迎です。ベストセラー「聖書が教える親と子のコミュニケーション」著者のテッド&マーギー・トリップ夫妻が基調講演者です！

## チア・コンベンション、世界のコンベンション にない「伝道への気概」に励まされました (ジェラルド・ヒューブナー氏)

基調講演者として、カナダから来日くださったジェラルド&ベバリー・ヒューブナーご夫妻にもとても励まされました。ジェラルドさんのコメントにも、驚き、うれしかったです。ジェラルドさんは、講師として北米、ヨーロッパ、ロシア、南米とまわる中、カナダの州のホームスクーリング団体を長く運営し、また、HSLDA（ホームスクーリング法的擁護協会）カナダ代表として尽力してこられました。

ジェラルドさんは、大阪会場でのフィナーレで次のように話してくれました。「私は北米や世界各地のホームスクーリング団体のコンベンションに数多く参加したり、主催したりしてきました。今回、チア・にっぽんのコンベンションに参加させていただき、とても励まされました。このコンベンションは、これまで私自身が参加した、どのコンベンションとも、全く違いました。普通は、自分たちにどんなメリットある情報が得られるか、参加者は必死です。チア・にっぽんの皆さんは、自分のためだけでなく、ここで得た情報をいかに他の人々のために活かしていくか、つまり、将来、伝道にどう活かしていくか、将来出会う、他の人のためにという、ミッションへの強い目的意識を感じたのです。皆さんは、職業に関係なく、何らかのミッションに関わったり、強い伝道の心を持たれているでしょうか？多くの皆さんと話してみて、将来の伝道のためのホームスクーリングというすごい気概を感じました。これは私が40年余りのホームスクーリングライフを通じて参加した北米のコンベンション等では感じたことのない目的意識で、敬意と衝撃と感動を覚えたのです」とのことでした。

このようなコメントをいただいたことは20年の歴史の中であまりなく、そのような思いが流れ、実として現れてきている状況に、とても励まされました。チアの3つの強い目的、「子どもたちの魂

の救い」「キリストの弟子の心を与える」「伝道・世界宣教」のスピリットを参加者の皆さんから感じ取ってくださり、とてもうれしかったです。

## 助け合い、祈り合い、励まし合う特徴

またジェラルドご夫妻は東京では、初日の夜に2時間ほどかけて開催される「アップデート」の時間に参加され、約120名余りの全家族からの近況報告や祈りの課題に耳を傾けていました。疲れておられるので、部屋で休むことを提案しましたが、お二人の熱意の中で、全員の話が聞かれました。「私は、今夜もとても感動しました。このように皆さんが大変なことや辛いことを分かち合い、助け合い、祈り合い、励まし合って進んでこられたことも、日本のホームスクーリ



ジェラルド&ベバリー ヒューブナー夫妻「チア・コンベンションは世界のものとは違った。ミッションへの気概に感動した」コンベンション大阪会場にて

ングムーブメントの特徴だと思いました。とても励まされました」とのことでした。

ジェラルドご夫妻は、「大器晩成－焦って急ぐよりも、遅れてもじっくり取り組む方が大事」と、完璧主義に陥らず、聖書にあつて自信を持って進んでいくことを様々な事例から話してくださいました。

また、ゴスペルシンガーで、テラー・スウィフトのミュージックビデオに出演するなど、子どもたちが巣立った後にハリウッドやポップス界での活躍も広がっている Junko さん、宮城明泉学園長のダニエル・ファンガーさんによる「実社会で輝くために－神様に教えられて今すべきこと・教えるべきこと・心に刻むべきこと」の講演も実践的で大変好評でした。そのほか、今年もたくさんの講師陣を神様が送ってくださり、神様を讃えています。参加者の皆さんからのコメントは27ページに掲載しています。また、当日の講演CD等も準備ができました。同封の申込書をどうぞご利用ください。

## 羽ばたくユース向け「白馬個人伝道セミナー」証し者募集開始！

今回、大阪会場に、新しくデザインされたチアTシャツを持っていくことを忘れてしまいました。前日の準備を長野県から来て手伝ってくれていた2人のホームスクーラーOBが「稲葉さん、車で片道6時間ぐらいで行けるようなので、明日、朝の開会式に間に合います。取りに行きます」と言ってくれて、私は涙が出るほどうれしかったです。もちろん、下諏訪から大阪への運転とコンベンション準備で疲れた後の長距離運転は危ないし、気持ちだけ受け取ったのですが、二人の気持ちは本当にうれしかったです。こうした温かい心を持ったOB/OGたちの成長に、たくさん出会えることも最近のコンベンション等の特徴です。白馬では、OB/OG、ユース向けの個人伝道の方法セミナーも初めて企画中です。そこで皆さんの力を貸してください。数分で福音を語る等、個人伝道の秘訣を子どもたちに語ってくださる方（一人7-15分程度）で公募させていただきます。（詳細は22ページ）子どもたちが社会でますます神様に用いられていくセミナーとなればと思っています。公募とお祈り、どうぞよろしくお祈りします。

皆さんのご参加とお祈りを改めて感謝しています。コンベンション後、イエス様のことを信じた方も与えられたとのうれしいご連絡もいただきました。引き続き、祝福をお祈りいただければ幸いです。

## 小畑英基さん、天国へ

6月20日、7年あまりの（急性骨髄性白血病の臍帯血移植後の免疫反応）との闘病が続いていたホームスクーリングお父さんの小畑英基さん（60歳）が、急に天に召されたとの知らせが届きました。ジョセフと一緒に、長野県下諏訪町での召天式に出席させていただきました。

1ヶ月前のコンベンションでは、長男の望君（20歳）がOBとしてボランティアにかけつけてくれ、「お父さん、どう？」と聞くと、「調子いいです。元気に送り出してくれました」と明るく答えてくれていました。妻の由美さんによれば、約7年間、白血病に併発する肺炎等で何度も命の危機をさまよい、悪化していたそうですが、この4月と5月だけは、湖畔の散歩もほぼ毎日できて祈り合ったり、話したりできる状態で、どんどん癒されていくのではと思える、神様のプレゼントのような日々だったとのことでした。それだけに突然の訃報は、私にもショックでした。

小畑さんは、発病後、東京の虎ノ門病院での治療が必要となりました。それで、由美さんと子どもたちが約半年、チアの女子寮に滞在しながら、看護に出かけることとなり、その間、長屋住まいのような素晴らしい時間を共に過ごさせていただきました。

その後、肺炎や記憶障害などに苦しまれ、入退院を繰り返しました。でも元看護師の由美さんを中心に、ご家族の看護の中で自宅で療養されつつ、ホームスクーリングを継続され、子どもたちの教育に心を尽くされました。長女の百合花さん（24歳）は看護師、望君は神学校を経て塾講師として働き、喜歩さん（14歳）は中学3年生です。

司式は、やはりホームスクーラーの清野基牧師が行われました。突然の召天で、ご家族も教会の皆さんも深いショックと悲しみの中にあつたと思いますが、キリストにある永遠の命に目を向ける希望に満ちた、明るく素晴らしい召天式でした。

チアへの最後の参加は、3年前の白馬セミナー



天国に召される1時間前、小畑英基さんとご家族の写真撮影ができました！

で、最後に皆さんの前で証ししてくれました。「白馬のホテルのおいしい食事、妻が部屋に運んでくれました。でも、どれを食べても味の感覚がまったくなく、紙を食べてる感じ。前に白馬で味わった思い出の味を思い出しながら、これこんな味でおいしかったなーと想像しながら食べています。記憶にも障害があり、今、皆さんに話していることも明日の朝には忘れてしまうと思います。でも感謝です」と話してくださいました。私はご家族全員で参加できたことがうれしく、一緒に過ごした以前の白馬や夏キャンプや東日本大震災ボランティアとか思い出しつつ、皆さんに小畑ファミリーや英基さんのことを紹介しながら、思わず涙があふれてきました。

式後、そんな話をジョセフ（10）にすると、「白馬での小畑さんのこと、よく覚えてるよ。ホテルの食事を食べても味の感覚がまったくなく、紙を食べてる感じで、前の白馬を思い出しながら食べてるって話も。今、話していることも明日朝には忘れてしまい、思い出せないと思うってことも」「そうだね。ジョセフにもインパクト大きかったのだね。小畑さん、明日、覚えていないから、この瞬間の喜びを今、神様に感謝したい！っておっ

しゃってたんだよ」と話しました。

「17年ほど前に、京都で、ホームスクーリングセミナーを催してくれて、自宅に泊めてくれたんだ。サマー・キャンプや震災ボランティアで活躍したり、発病直前の白馬セミナーの閉会式で、英基さんが最後の祈りを参加者代表でしてくれたんだよ。チャでのご家族との半年は忘れられないな…」

約7年、まさに献身的に介護された由美さんは、「子どもたちにも、あるいは、

ほかの方にも、英基さんは、聖書の多くの種を蒔いてくれたと思います。そんな英基さんをますます好きになっていきました」と話してくださいました。

式の中で、百合花さんが「発病してから、私は父と直面することを避けてきた思いでした。でも、これで最期かもしれないと言われた病室で、私は父と直面できました。とてもうれしかった」と話してくださいました。英基さんが子どもたちに送った聖句の一つはミカ書6章8節だそうです。

「主はあなたに告げられた。人よ。何が良いことなのか。主は何をあなたに求めておられるのか。それは、ただ公義を行い、誠実を愛し、へりくだってあなたの神とともに歩むことではないか」

ホームスクーラーお父さんの衣笠健三さんが、私とジョセフを駅に送ってくれたのですが、駅に着いた時、泣きながら「百合花ちゃんの話聞いて、英基さんは最後まで子どもたちを教え続けたんだ、最後のホームスクーリングをして旅立ったんだなーと思いました。そうした絆が与えられたのは、日頃の英基さんと子どもたちとの絆の積み重ねがあったからだと思うし、それを可能にしたホームスクーリングって素晴らしいなと改めて思

いました。私も子どもたちに、ますます心を注いでいこう、祈っていこうと思いました」と話してくれました。由美さんたちも2ヶ月がすぎ、今、寂しさが募り、何を見ても思い出して涙が出てくる日々とのことです。小畑さんご家族への慰めとますますの祝福を皆さんと祈っていければと思っています。

## テモテさんと医師との対話より -いのちと神様の不思議-

同じように、骨髄のガンで闘病しているテモテ・ブローマンさんに、丸森の伝道者の皆さんらの猪苗代湖キャンプにて3ヶ月ぶりに再会できました。7月に発熱し、血液検査の数値が悪化し、抗がん剤治療を中断していたところまで聞いていましたが、その後、今回も回復し、臨床研究中の薬での11回目の抗がん剤治療を再開できる状態になったとのことでした。左大腿骨に腫瘍が見つかり、放射線治療が必要なながらも、腫瘍が1ヶ所に限られ、10年、20年と生きる可能性も見えてきているとの医学的には不思議と言える、良き状況とのことです。

「(テモテ) チア・コンベンションや夏の伝道には行けなかったけど…」ということですが、顔色も良く、いつものテモテさんらしい様子でした。

テモテさんは、発病して7年目となる中で、複数の医療チームから何度か末期と診断されながら、奇蹟の回復を繰り返していました。当時の状況については、これまでチアの皆さんにも祈りの課題としてお伝えした通りです。今回も、テモテさんからのお話でずいぶん、励まされました。

まずは、出会う医療関係者の皆さんから多くの好意を得ていること。ダニエル書1章9節「神は宦官の長に、ダニエルを愛しつくしむ心を与えられた」とある通りだなと思いました。上記の通り、テモテさんは7年間にわたり、抗がん剤治療を受けています

が、既に、効果のある抗がん剤は無くなってきているとのことです。そうした中で臨床研究中の抗がん剤が用いられることとなり、一定の効果を示しています。

「(テモテ) その薬は高額ですが、低所得者の私は保険に助けられています。もちろん、保険の審査も厳しく、友人(クリスチャン)のB医師によると、6クール(半年分)のセットで、それが11ヶ月も用いることができているのは、大きな恵みと言えます。B医師によると、背後では、この最新の薬に最前線で取り組んでおられるA医師が担当医となってくださり、忙しい中、審査会への書類提出等、様々な尽力をしてくださっているそうです」。神様の恵みとあわれみの御手があり、また、A医師にも、テモテさんを「愛しつくしむ心」(ダニエル書1:9)が与えられているのだと思いました。

「(テモテ) 神様は、日米からいろんな医療関係者の皆さん、臨床研究中の薬ほか備えてくれました。こうした医療チームや薬にも感謝です。何より、すべてを神様が支配しておられる、そのことを思わざるを得ません。たとえ元気であっても、明日の命も分からないのだし。1日1日が奇蹟だと思っています。先日も治療してもらった後、妻と車で帰宅途中、危うく交通事故に遭うところでしたが、免れることもできました。1秒単位で神



テモテさん、湖畔で洗礼を受けた直後の4男ジェレマイヤくん(15)とドルカスさんと共に(猪苗代湖にて)

様の御計画を思わずにはられません」。私自身、その通りだと思いました。このような一瞬のことで守られる体験、まだ使命があるから生かされているのだと思わされる体験、そして、これからのために悔い改め、反省すべき、注意すべき点、祈るべき点等、示されることの多い日々です。テモテさんの言う「神様がすべてをつかさどっている。1日1日が奇蹟で生かされているので、神様のみことばに従順に歩み、使命を全うしたい」との言葉に、心が染み入る思いでした。

神が授けた尊い永遠のいのちのために一生懸命、使命を果たす目的についても改めて教えられました。

「(テモテ) 多発性骨髄腫の治療において、日本で一番骨髄移植手術の成功数が多い女医のC医師に手術をしてもらう恵みにもあずかりました。そのレベルの彼女になかなか福音を語るチャンスがなかったのですが、3ヶ月経ってチャンスが来ました。休みの日に私服で私の部屋を見舞ってくれたのです。そこで私は、『先生のお時間がある時に聞きたいことがあります』と聞いたら、『今いいですよ』と言われ、質問をしました。『先生は、骨髄のがんの治療をなさってくれていますが、完治するものではなく、延命措置をしているだけでも言えます。この仕事をなぜ、何のために、選んだのですか?』。C医師は、にこにこしながら、真摯に考え、身を乗り出してくださいましたが、返答がありませんでした。『今の質問の答えは、聖書に書かれてあるのですよ』と私は言って、棚に彼女のために置いてあった聖書を取り出しました。

ルカの福音書を開き、『医師であったルカが、様々な調査に基づいて書いた報告書です。神は人間を神の似姿に創造し、尊い命を吹き込み、永遠の霊を与え、愛されました。しかし、人間は自己中心であり、罪を犯し、その罪の報いとして永遠の地獄の苦しみが待っています。でも、神は人間一人ひとりを愛し、キリストの命を身代わりにして十字架で罰し、キリストの死を通して人間の罪を赦しました。3日目に復活したキリストは、信じる者に永遠のいのちを与えます。C先生は、この神から与えられた尊い命を大切にすることを、日夜、奮闘され、努力され、今日も休みの日なのに、こうして患者一人ひとりを見舞ってくださいました。すべての人間は、本来、神に与えられた、『い

のち』を大切にするように心に書かれています。医師ルカの調査に基づく、神の愛と赦し、キリストの十字架の死と復活によってもたらされる永遠のいのちの尊さを考え、キリストの愛と赦しの福音を信じてくださったらうれしいです』と聖書を手渡しました。いつもあんなに忙しいC先生は40分ほど話を聞いてくださり、聖書を丁寧に受け取ってくれました。とても嬉しかったです。」とのことでした。

神に与えられた永遠につながる『いのち』を大切にするために、神様が「走りとおしたね」と言われるまで、力を尽くすことができるように…と、祈りました。

## ノンクリスチャンからの叱咤激励 (トーマスさんより)

伊勢崎の皆さんの東京伝道が続いています(26ページ参照)。チアも協賛させていただき、チアの皆さんの参加も続いています。私も次男ジョセフ(10歳)と一緒に4月末と8月13日に参加させていただき、とても励まされました。ジョセフも、「パンフレット伝道、大好き!」とのことでうれしいです。

こうした路傍伝道を70年あまり継続されてきたのが丸森チームです。その一人で、チルミニほか、ずいぶんお世話になっているトーマス・ブローマンさんから、ノンクリスチャンの方に叱咤激励された話を伺いました。

この夏の仙台での路傍伝道中のことです。トーマスさんのもとへ、大柄で黒いサングラスをかけた迫力ある方、Aさんが迫って来られたそうです。以下、トーマスさんから伺ったAさんとの実際のやり取りです。

「(A) なんだ、あの看板持つてる若者は。携帯電話でメール打ちながらやってるじゃないか。聖書のことばを掲げてるんだらう? 携帯で遊びながらやるんじゃないよ」

「(トーマス) まったく、その通りだ」

「(A) 俺は明泉幼稚園の卒園生なんだ。ハリガン先生が話してくれた聖書のことばは今も俺の心に残ってる。アルバイトじゃないんだ。携帯で遊びながらやるのはおかしいだらうが」。

実際は、その聖書のプラカードを掲げた若い方は、仕事のことばで緊急のメールを打っていたそう



トーマスさん、叔父のピリポ・ブローマンさんと共に。(猪苗代湖にて) ピリポさんも元気です。2021年8月のサマーキャンプにて基調講演予定です。

ですが、確かに、傍から見たら誤解されてもしょうがなく、また、トーマスさんは、その方の話を聞きながら、まず、そのように見ておられることに、心を正されたそうです。

ハリガン先生は日本で50年あまり伝道され、18年前に仙台で天国へ召されました。

「(トーマス)ハリガンさんは、俺たちの大先輩の一人なんだ。俺の妻は、ハリガン先生の娘の一人なんだ」

「(A) おー、そうか。ハリガン先生はな、本当に真剣に聖書話を話してくれたんだ。悪いことをしたら、まず、神様に正直に話して謝れってな。俺はその言葉が忘れられず、その後、人を殺すことを含め、いっぱい罪を犯したのだけど、神様にも全部、正直に話して謝り、悔いて、刑務所にも長く入ったよ。ハリガン先生の聖書の言葉は忘れられないから、神様に謝ったんだ。今から50年あまり前のことだ」

「(トーマス) そうか。聖書のことばを心から受け止め、真剣に謝ったっていうのは、本当に素晴らしいよ。ハリガンさんは、もう一つ、大事なことを話されたらどう？神様に罪を正直に告白し、真剣に謝ることが必要。その後は、そ

の罪を赦すために、十字架で俺たちの身代わりとなって死んで罰を引き受けてくれたキリストを信じるように！と。そうすれば罪赦されて、必ず、天国に行けるからと。それはしたか？キリストを信じたか」

「(A) そうだ。ハリガンさん、話してくれた。そこはまだなんだけどな」

「(トーマス) そこはとても大事なところだから、遅すぎないうちに、全ての罪を赦し、天国への切符を与えてくれるキリストを信じてくれ！そうしてほしいよ」

「(A) わかった。本当に今日はこのような話ができてうれしかった」

Aさんは、右手を差し出し、トーマスさんと固く、握手されました。

「(トーマス) ありがとう。さっき、注意してくれた点、本当にありがたいよ。あそこで立ってる若い者だけでなく、みんなに伝えるよ。改めて、聖書の言葉を掲げて重みを自覚して、心を尽くして伝えていくように、胸に刻み直すよ」

「(A) よろしくな！」

トーマスさんは日曜の礼拝で丸森の伝道者の皆さんに、未信者の方から教えられた教訓として、この話を分かち合われたそうです。50年前に蒔かれた聖書の言葉の種、様々な悪いことをし、また長き年月が経っても、神様の愛の中に、蒔かれた種が育てられていることへの感動、そして、神様の計画は、私たちの想いや計画をはるかに超えて、崇高で素晴らしいことを強く思わされたそうです。

ハリガン先生は妻のジーンさんと共に、ボブ・ジョーンズ大学の卒業生でした。19年前から、チアでは、ボブ・ジョーンズ大学発行の「聖書に立つ教科書シリーズ」を順次、出版させていただいています。その時、第一号の『こころを育てる－聖書2』を手に取り、しばらく読まれたあと、「これはいい。とてもいい。がんばりなさい」と励ましてくれました。私は、その時のことを思い出し

ながら、トーマスさんの話を聞きました。さらに真剣に伝道に向かうことを未信者の約50年前の卒園生から示されたと聞いて励まされ、私も一層、真剣に福音を宣べ伝えていけるように祈りました。

## つま先着地&歩幅増走法 パート2

「つま先での着地走法、すごく教えられました。具体的に見せてください」。コンベンションの大阪会場、東京会場で、多く聞かれた質問は、前号のニュースレターに掲載した青木社長に習った「つま先着地&歩幅増走法」についてでした。「つま先着地」は特にマラソン界でこの2-3年、世界の走法として、また昨年日本記録を出した大迫傑選手がボストンマラソン3位入賞した際、ナイキの世界標準の走法として注目され、ナイキの「つま先着地シューズ」は大ヒットが続いています。

「つま先着地とは、例えるなら車の急ブレーキがかかった時に反動で助手席の同乗者の体が前に振られる、その推進力を活かし、かつ歩幅増を意識して前に進むことでスピードアップできる走法ですね」ということで、青木誠一さん（「ふとんの青木」社長、東京・立川市）に教えられた走法を実演しました。

今回は、その実践編で、日頃、どのような練習をするか、紹介したいと思います。ちなみに次男ジョセフ（10歳）はこの走法を取り入れて8ヶ月になりますが、所属する野球チーム内では、100m走等で6年生を負かすようになってきて、試合でも、盗塁やヒットエンドランをほとんど成功させられるようになってきました。2ヶ月に1度、指導いただいている青木さんから、「陸上部の走りになってきた!」と褒めてもらいました。

以下、青木社長からの解説です。



つま先着地&歩幅増走法を教える青木誠一氏。ジョセフは受講して半年、野球チームのリレーでアンカーを任せられました

まずはイメージトレーニングで、力点（膝）、支点（骨盤）、作用点（つま先）の3点で前進するイメージを持ちます。蒸気機関車や車のピストンが円運動をするイメージです。特に足を前に振ることを意識します。後ろへのキックは忘れてOKです。

「どうしたら早く走れるか、砂の上、水の上、氷の上と環境も変えて試し続けてきました。ひざ・骨盤・つま先の3点の『てこの原理』を意識し、作用した時に一番安定し、かつ速く前進することを体感しました。神様が、人間が速く走れるようにと、すごく精巧に創造された…と思わずにいられません」と青木さん。

この、てこの原理のイメージを持ちながら、20～30mぐらいのスキップ走、骨盤を前後に動かし

ながらのフリフリ走（ツイスト走）（ロックのツイストのように、腰を前後に振りながら走る）、モモ上げ走を各5本ほど行います。片足ケンケン走も各5本ずつ行います。それぞれ、前足の膝を前方にできるだけ高く、遠くへ投げ出し、足だけでなく骨盤から動かすイメージで進みます。仕上げとしてバウンディング走（鹿のように、ぴょん、ぴょんと高くスキップし、できるだけ前方に飛び、バウンドしていく走法）を行います。そうすれば、つま先着地の推進力を効果的に生かしながら、歩幅増を意識し、振り子が長くなることで、スピードアップが図れます。

世界記録保持者のボルト氏の歩幅は2.7m前後、100m走では40歩です。ボルト氏は背骨が湾曲していますが、青木さんは、それゆえ、左右の骨盤の「フリフリ」が自然と大きくなり、歩幅が広くなると、分析しています。日本のトップ選手は桐生祥秀、山縣亮太、サニブラウン・アブデル・ハキーム、多田修平、ケンブリッジ飛鳥各選手らがいますが47歩から48歩です。最近、好記録を出しているサニブラウン選手は、アメリカに留学しながら歩幅が拡がり、44歩に減っています。歩幅増が好記録になることを、どこまで意識しているかはわかりません。この走法は日本では「オーバーストライド」と言われ、敬遠されがちです。桐生、山縣選手らは、ピッチを速くするという従来の練習法が軸となっていると思われ、その後、伸び悩んでいると言われています。今年、小池祐貴選手が上位に出て来ていますが、元幅跳びの選手がコーチとなり「ゆったり、大きく走る」走法を教えたのだそうです。それで歩幅が伸び、好記録となったと青木さんは分析します。オーバーストライドはダメという偏見をなくし、意識として足の回転を早く大きくしていくことを目指すとタイムは早くなるのです。

「(稲葉) チア・コンベンションでも言われたのですが、『それは外国人だからできる。小さな日本人にはできない』という声についてはどうでしょう？」

「(青木) チーターはライオンより速いのです。大きさでは、ライオンの体長は1.7-2.5m、体重120～250キロ、チーターは1.1-1.5m、21～72キロ。でもチーターは速いのです。ライオンは時速約60キロ、チーターは約110キロ。軽い体を武器に、チーターはしなやかにつま先走法で推進

力を生みだし、歩幅、跳躍力でライオンを追い抜いてしまいます。日本人選手も意識を変革していく中で勝てるのです。既にマラソンの日本人トップ選手は走法を変えていますので、短距離陣も変えてくれたらいいなと望んでいます」

「(稲葉) なるほど、野球も同じですね。メジャーリーガーの打法と日本のプロ野球選手の打法は、打球をミートする前のテイクバックの仕方等、大きな違いがあります。メジャーリーガーは、テイクバックをしないで、ムチのようにバットを振り降ろします。日本のコーチ陣は、それは外国人だからできる、日本人は非力で小さいので、打球を飛ばすためにはテイクバックが必要…と言われる方が多いです。先日もジョセフは元プロ選手コーチにそのように言われました。でもNHKの番組で、ソフトボールのアメリカ人コーチが同じく、テイクバックなしの打撃法を日本人選手に教え、日本人監督から同じ質問を受けました。『日本人には無理では？』と。その時、アメリカのコーチは、『アメリカでは、小さな選手もこの打法でレベルを上げ、結果を出しているのですよ』と答えていました。ジョセフに教えてくれている別の約10ヶ月個人レッスンしてくれている元プロのコーチも、また所属チームのコーチも、『ジョセフのメジャー式の打法は良いスピン（回転）でズドンと鋭い打球が飛んでいく』と高評価をくれています。走ることも同じですね」「(青木) その通りです」「様々な偏見や現状の習慣を打破していけたらいいなと思っています。ありがとうございます」

ケガをしないように、日頃からつま先歩きをする、階段を1段飛ばして上る等がプラスになるようです。最初につま先着地で歩いていると「稲葉さん、ケガしたのですか？」と言われていましたが、今ではスムーズにつま先で歩けるようになりました。大迫選手がつま先走法がいいのではと思って練習を始めたのは佐久長聖高校時代とのことで、早大・ナイキ時代も継続し、その積み重ねが現在の日本記録、世界トップランナーへの挑戦につながっているようです。神様の創造の素晴らしさを讃えながら、ホームスクーリングも含め、何事も聖書をベースに、正しい理論を求めつつ、現状打破で日々、改革前進していければと思っています。

現状打破で、先進的な走法をいち早く生み出した青木誠一さん。来年2月25日には、チア・メ

ンバーの皆さんに「つま先着地&歩幅増走法」の特別レッスンを指導して下さる予定です。年齢は不問です。詳細は次号、ニュースレター等で発表できればと思っています。こぞってご参加ください。(P36 参照ください)

## 友・ジョシュア・ハリスさんについて、神様に祈る

『聖書が教える恋愛講座』等の著作で知られるジョシュア・ハリスさんが、奥さんのシャノンさんと別離し、執筆した本の内容や自身の信仰を放棄し、LGBTの皆さんへの過去の発言を謝罪した等のニュースが駆け巡り、チア・にっぽんにも、いくつか問い合わせをいただきました。とても心痛む知らせですが、これを教訓とし、今後活かしていくべき点もあると思っています。チア・にっぽんとしての見解をお伝えしたいと思います。

## チアとしての見解の概要 - 聖書に基づくメッセージは不変・教訓を活かす -

ジョシュアさんの聖書にあつての奮闘やこれまでの貢献を直接、間接に知る者としては、本当に残念で、心痛むニュースです。今にして思えば、2年ほど前から、前兆と思える知らせも寄せられていました。

結論としては、特に動揺することなく、著書の内容が聖書的であるので、今回のジョシュアさんの発言等とは切り離して考え、書籍については、今後も聖書に立つ教育書として用いていければと思っています。ただし、今のジョシュアさんの生活姿勢等、不適切な状況等があるのであれば、再考もあり得ると思います。ある方は、今回の発言を聞いた上で、読み直してみたら、書かれてある聖句や、聖書に基づく見解の深さや貴重な励ましが心に染み入ってきたとのことでした。同感です。

執筆者やその家族のプライバシーには配慮しつつ、私たち自身も今回の件から学ぶべき点があり、「神がすべてのことを働かせて益としてくださる」(ローマ8:28)のであり、用いられていくと思っています。

「不法がはびこるので、多くの人たちの愛が冷たくなります」(マタイ24:12)とイエス様が言わ

れる時代です。人や時代ではなく、ますます神様に、聖書に直接関る関係を築き、神が与えてくださるミッションに尽力していければと思います。また、現在、信仰を辞めたと宣言したジョシュアさんですが、必ず復帰してさらに用いられていくことを信じ、祝福を祈っていければと思っています。

## これまでの経緯

ジョシュアさんの著書は、チア・にっぽんから4冊出版させていただき、どれも聖書から多くのインパクトを与え、大勢の皆さんに用いられてきました。10年ほど前の白馬セミナーに、ご家族やお母さんのソノさん(故人)らと来日くださり、多くの皆さんを励ましてくださいました。お父さんのグレッグさんは、その翌年にご家族と一緒に、また一昨年にも白馬セミナーに来てくださっています。

そうした中、ここ2年ほど、ジョシュアさんが執筆した本のメッセージを放棄するといった発言が、ソーシャルネットワーク等で広まっていました。

## コンベンションでのアナウンスメント

チアとしても出版元と情報交換を行い、今春、正式にジョシュアさんのアメリカ国内外の各出版社に向けた意向の確認が取れました。そこで先日の6月のコンベンションで、「ジョシュアさんが本の再刷を望まず、今、売り切れ状態に近い2冊の本の、これ以上の再刷ができない旨」を伝えました。でも、「聖書に基づく貴重なメッセージ自体が否定されるものでもなく、ジョシュアさんも出版社も、在庫の継続販売を否定していません。今後、再考する可能性はありますが、今はジョシュアさんの発言とは切り離して考え、在庫については継続して用いていこうと思っています。今、2つの作品が在庫切れ間近です。すでに3度、4度と重版を重ねてきた『聖書が教える恋愛講座』と『誘惑に負けないために』の2冊とも残数が少なくなっている状況です。導かれている方はお急ぎください」と伝えました。

その後、7月に入り「奥さんとの別離をジョシュア氏がインスタグラムで発表」のニュース、さら

に「自分はクリスチャンではないと宣言」のニュースと続きました。

## 教訓のポイント

ジョシュアさんが責められ、攻撃されてきたのは今に始まったことではありません。クリスチャンではない方々や、聖書を文字通り、神様の言葉とは信じない人々からの攻撃の連続でした。そうした、いわば外からの攻撃は、ものともせず、ミリオンセラー等、重ねてきた人物です。奥さんのシャノンさんも、ジョシュアさんを支える素晴らしいクリスチャンです。日本に宣教師として住んで、やってみたいし、日本でならできるのではと思うと私に話してくれていました。

神様に一層、祈り、神様に恵みとあわれみを求めていく必要を改めて教えられます。また、神様が万全の計画を持っておられ、悔い改めを蔑まれず、もしジョシュアさんが悔い改めをされるなら、赦しとセカンドステージを準備してくださっていることも示されます。「神へのいけにえは、砕かれた霊。砕かれた、悔いた心。神よ。あなたは、それをさげすまれません。」(詩篇 51:17)にも書かれた希望です。

## 聖書的な対応—みだりに他人に干渉しない (1ペテロ 4:15)

この問題から様々な声が寄せられました。失望・ショックやとまどい、憤り、責めもありました。難しいところですが、できるだけ聖書に基づき、神様からの愛と知恵をもって対応できればと祈っています。

まず、私たちの置かれた状況は以下の通りです。第一に、チアとしては、傷ついたジョシュアさんやそのご家族からアドバイスや助けを求められていません。もし求められていたら、神の家族として、万事を尽くして、サポートしたいです。今、そうした依頼はありません。第二に、何が起こったのか、詳しい事情が分かりません。ジョシュアさんの悔い改めや心の真相が分かる立場であれば、聖書からサジェスチョンしたり、指摘したり、励ましたりして貢献できるかもしれないですが、そうではなく、深層を理解していません。第三に、友人としてジョシュアさんやご家族の立場も理解

して祈り、何か貢献できればと思っています。ジョシュアさんのこれまでの奮闘も賜物も知っていて、祈り、励まし、何かできればと思っています。このような3つの立場において、何が聖書的なアクションか、考えてみました。

聖書では、みだりに干渉する者とならないようにとあります。第1ペテロ4章にある通りです。「あなたがたのうちのだれも、人殺し、盗人、悪を行う者、みだりに他人に干渉する者として苦しみを受けるようなことがあってはなりません」。今、ジョシュアさんから直接助けを求められていれば、深層を詳しく分かっているの行為であれば、干渉や介入や糾弾や裁きではない、積極的に働きかけ、神の家族として愛の行為を取れることがあると思います。親身になっての良きアクションが取れると思います。でも、チアは今、求められず、深層もよく分からない立場に置かれています。ジョシュアさんの悔い改めや心の真相が分かる立場であれば、聖書からサジェスチョンをしたり、励ましたりできるかもしれませんが、そうではなく、深層を理解していません。それゆえ、何かで孤立し、絶望してしまったのであろうジョシュアさんや、今、深い苦しみの中にあるであろうご家族のプライバシーや心情をできるだけ配慮し、尊重しつつ、神様に助けと祝福をとりなし、祈っていただければと思っています。できれば、今回の記事も英訳して、まずお父さんのグレッグさんに送り、遠き日本の神の家族から、癒しと回復と復帰を願う応援と友情と励ましとして、ジョシュアさんに渡していただければと願っています。

## セカンドステージを待ち望み

神からの使命ではなく、人の声を聞きすぎて、神からの旗を降ろしてしまい、その後、次々と崩されていくことは、歴史的に繰り返されてきたパターンです。とにかく神様に直接聞き、従っていくことの重要性を、今回のジョシュアさんの件を通して、改めて教えられている気がしています。

ジョシュアさんは、今後、きっとイエス様への信仰を取り戻し、悔い改めの中に再び主にあって立ち上がる日が来ることを確信しています。聖書は多くの失敗者が、神様に癒され、教えられ、悔い改め、赦され、その真摯な悔い改めの中にセカンドチャンスが与えられていく、信仰の偉人たち

の話で満載です。アブラハムもヤコブもモーセもダビデもパウロもペテロも失敗し、謙遜にされ、真摯に悔い改め、そして、神様に励まされ、新しくされながら、セカンドステージで特別なミッションを果たしていきました。いつの日か笑顔でジョシュアさんと再会し、一緒にやっつけられる日が来ることを期待しています。「主ご自身がこう言われるのです。『わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。』」（ヘブル 13:5）



石破茂 元地方創生大臣、インタビュー続編にOK!（水月会パーティーにて）

## 国会議員の皆さんとの対話より

### ①石破茂元地方創生大臣

卒業式の翌日、ロサンゼルスから丸森・明泉の皆さんの理事会・相談会へ直行しました。80名あまりの皆さんが聖書にあつて話し合われる内容に、毎回、教えられます。丸森町と仙台でのミーティングが祝福され、その夜、東京での石破茂元地方創生大臣のパーティーに参加しました。

「前にインタビューで伺った、伝道者であった曾祖父の金森通倫さんについて研究された本を、私の父が送ってくれました。とても興味深いです。そのうち、石破先生とのインタビューの続編、お願いします」「そうですか。いいですよ。それでは、同じ話にならないように、今から勉強しておかなければならないですね（笑）」「大丈夫です。石破先生が、今、神様や聖書から何を教えられているか、そのお話を伺えれば、いいなと思っています」「分かりました。どうぞ、ご連絡ください」

### ②フリースクール等超党派議員連盟総会にて「チア・にっぽんからの報告と改正法への提言」

その週に「フリースクール等国会議員連盟」より、国会議員会館での「教育機会確保法」の改正案に向けた総会に招かれ、チア・にっぽんからの

提案等、報告する機会が与えられました。

河村建夫議連会長（元官房長官、元文科大臣）、馳浩議連幹事長（元文科大臣）から冒頭、あいさつがあり、その後、文科省から現状報告、そして多様な教育をめぐる5つの支援団体からの提案・発表の時間となりました。

「（寺田学事務局長）では、チア・にっぽんさんお願いします。」

「（稲葉） 私どもからの提案としては、3年後の法案の見直しの機会を設けるように、条文、もしくは付帯決議に付け加えていただければ、と思っています。各議員、文科省、法制局、各団体ら関係者の皆さんのお陰で成立・施行されています「教育機会確保法」の効果も増し、お陰様で学校・教育委員会の対応等、かなり良い方向に進んでいます。多様な教育をめぐる激動・変化の時代ともいえるだけに、3年後の見直しの規定を、条文・付帯決議等に明記していただければと願っています。ホームスクーリング・多様な教育への認知が少しずつですが、広がっていると思います。私たちは、団体を設立して20年目を迎えています、この春の学校・教育委員会との面談において、大きなトラブル等の報告はありませんでした。

私たちは、プロテスタント系のホームスクーリングのサポート団体で、チャーチスクールと呼ん

でいるキリスト教系のフリースクール約40校も含め、全国のホームスクーラーをサポートさせていただいております。例年、春先には何件かは不当な圧力をかけられるケース等の相談がありますが、今年が一番、スムーズに進んだ1年でもありました。それには、教育機会確保法の成立と浸透が大きいと思います。私たちは、チア・マガジンという機関紙に、教育機会確保法を4回、約350ページに渡って特集していますが、そうした資料を提示しながら面談を進めるように励ましています。「多様な学習の重要性を鑑みる」としたこの法律の存在も大きな助けになっています。虐待事件を受けて文科省から3月に通達を受け、教育委員会の皆さんらと面談を行った家庭もありましたが、「子どもたちの様子を見て、とてもうれしくなりました」といった、ポジティブな反応が全てでした。それで、本当に感謝です。

しかし今後の懸念がまったくないかといえ、そうではありません。たとえば、登校支援シートという、登校しないことを選んだ子どもたち、家族への調査書があります。これは、「教育委員会の調査」という名のもとに、各家族内のプライバシーや個人の尊厳等に関わる情報を無限に広め、侵害しかねない、大変な危険性をもった制度です。外部には知らせたくない情報の開示が無限に広がっていく状況にあります。教育委員会、学校の先生、担任だけでなく、主任、科目の先生、ク

ラブの先生、カウンセラーの皆さん、小中学校の連携、警察も必要だ…となっていきます。皆さん、良い動機で、その情報を見るところは思いますが、もっと共有し、連携しなければということで、30人、50人、100人と広がっていきます。情報共有は必要な側面もあるのですが、非常にセンシティブな情報を地域の多くの人たちが知っている状況、教育委員会の判断で情報開示が無限にできることを保護者のハンコ一つで進める現状のシステム、そこには危険性も含まれています。個人の尊厳、基本的人権を侵害していくという憲法も含めて、違反しかねない可能性も兼ね備えています。そうした点等を含め、3年後、再び検証できる、法律の見直し規定を入れることで、さらに良い展開を図っていくことができたらというのが願いです。以上です。」

上記提案を含め、いくつかの点を文科省の皆さんが持ち帰り、今後、検討を重ねていくこととなっています。法的な環境も、さらに良き整備ができるように、お祈りいただければ感謝です。

### ③国家朝餐祈祷会（下村博文元文科大臣・石破茂元地方創生大臣、山川百合子衆議院議員ほか）

6月12日、約500名が参加し、国家朝餐祈祷会（日本CBMC/青木仁志理事長主催 ヒルトン東京お台



フリースクール等超党派議連総会にて、多様な教育をめぐる「教育機会確保法改正」に向けて提案趣旨の説明をする筆者（左端・衆議院議員第一議員会館）



下村博文 元文科大臣

「多様な教育の確立を自らのライフワークに」

場)が行われました。石破茂元地方創生大臣の隣に、下村博文元文科大臣が座られ、挨拶に行きました。

下村元文科大臣は、多様な教育への制度改革をご自分のライフワークとして取り組まれ、教育機会確保法の成立に尽力された議員の一人です。

「(稲葉) 本日はご出席ありがとうございます。教育機会確保法については大変、お世話になりました。お陰様で、全国のホームスクーラーたちも祝福されています。」

「(下村元文科大臣) あ、これはどうも。こちらこそありがとうございます。この会の顧問もされているのですね。今朝のクリスチャンの会は、稲葉さんの日頃のフィールドなのですね。」

「(稲葉) はい、クリスチャンの会は、私の日頃のフィールドです。今朝、集まっておられる皆さんも含め、多くの皆さんに助けられて進めています。」

「(下村元文科大臣) そうでしたか。」

隣に座られていた、チャーチスクールも展開されていた大川従道牧師に、下村元文科大臣が教育機会確保法成立に尽力されたことを紹介、また、下村元文科大臣の隣に座られていた石破元地方創生大臣にも挨拶させていただきました。また主宰者の一人でもある山川百合子議員とは、今後のフリースクール等議員連盟について話せて感謝でした。

朝食祈禱会では、石破議員が来賓として「世界

の指導者と共に、神の前に罪人であることを詫び、平和を祈ることを決して諦めてはいけない」と語られました。会の前後に、たくさんのチアのメンバーや、サポーター、OB・OGの皆さんに声をかけられ、また、多くの教職者の皆さんからも励ましの言葉をかけてもらいました。神様を心から讃えました。

#### ④笠浩史議員から著書の贈呈

議連の座長代理をされている笠浩史議員から、著書「令和の日本をつくる」を贈呈いただきました。「フリースクール、ホームエデュケーションなど…従来の学校教育だけでなく、多様な学びの選択肢を用意しなければなりません。私は日本で暮らす全ての子どもたちの学びに責任を持つ国でなければいけないと思っています。こうした多様な学びの場に公的な支援を行うための第一歩となる議員立法『教育機会確保法』が成立しました。超党派の立法チームでは21回の協議を重ね、私も座長代理として取りまとめにあたりました(p129-131より抜粋)」と書かれてありました。多くの皆さんがホームスクーリング・多様な教育のために起こされていることを大変、感謝に思い、主を讃えました。



笠浩史 元文科副大臣 「人づくりなくして、国づくりなし-多様な学びの選択肢を用意しなければならない」



モロッコ撮影研修中の長女エミリ（中央）。

実社会へはばたく一カサブランカにて、バイオラ大映画学部の卒業生たちとともに。

## 長女エミリ、大学卒業&社会人へ

5月上旬、長女のエミリ（22歳）が、神様の恵みでバイオラ大学映画学科を卒業しました。3歳からホームスクーリングの恵みにあずかりました。卒業式は、キリストの栄光を現そうと社会に向かう卒業生とその家族ら4000人余りが集い、感動的でした。式後は、モロッコでの3週間の写真撮影研修へ。将来、写真カメラマンを目指しつつ、まずはソニーピクチャーズらを対象とした映画機材会社に就職、レンタル部門で5人の部下を抱えるマネージャーとしてスタートです。学生時代、大学の映画機材のレンタル・メンテナンス部門で、4年間働いていましたので、最初から管理職採用の祝福をいただきました。とはいえ、社会人として、まだまだ新人です。神様の栄光をよく現し、主にあって豊かに成長できるように、引き続き、祝福をお祈りいただければ幸いです。

「恐れるな、わたし（神様）がともにいる」と示された先達たち

神様に祈ること、共にいてくださる神様によく聞き従うことを示されています。ジョセフの就寝前に聖書を読み聞かせています。1度、通読した後は、「世界偉人伝」や「シートン動物記」になっていましたが、聖書2回目を再開し、「（ジョセフ）やはり聖書はいいな」となっています。

創世記、出エジプトと進む中で、再発見したのは、「恐れてはならない。…あなたの神、主が…あなたとともにおられるからである」（ヨシヤ1:9）との聖句が、ヨシヤだけでなく、イサクにもヤコブにもモーセにも繰り返し、繰り返し、神様が語られていることに改めて驚きました。言い換えれば、信仰のパイオニアたちも、みな恐れを持っていて、神様が共におられることを神様から再確認していただく必要があったということです。

「主はイサクに現れて仰せられた。『エジプトへは下るな。わたしがあなたに示す地に住みなさい。…わたしはあなたとともにいて、あなたを祝福しよう。…そしてわたしは、あなたの子孫を空の星のように増し加え、あなたの子孫に、これらの国々をみな与えよう』（創26:2）

「…恐れてはならない。わたしがあなたとともにいる。わたしはあなたを祝福し、あなたの子孫

を増し加えよう。わたしのしもべアブラハムのゆえに」(創26:24)

「見よ。わたしはあなた(ヤコブ)とともにあり、あなたがどこへ行っても、あなたを守り、あなたを守り、あなたをこの地に連れ戻そう。わたしは、あなたに約束したことを成し遂げるまで、決してあなたを捨てない」(創28:15)

「主が彼(ヨセフ)とともにおられ、彼が何をしても、主がそれを成功させてくださった…」(創39:23)

「すると仰せられた。『わたしは神、あなた(ヤコブ)の父の神である。エジプトに下ることを恐れるな。わたしはそこで、あなたを大いなる国民にするから。わたし自身があなたと一しょにエジプトに下り、また、わたし自身が必ずあなたを再び導き上る…』(創46:3)

「わたしはあなた(モーセ)とともにいる。これがあなたのためのしるしである。わたしがあなたを遣わすのだ…」(出エジプト3:12)

上記の信仰の先達たちは、みな大きなミッションの前に、試練を与えられ、神様に鍛えられ、聞き従う従順さを身に着けてから、用いられていったことも共通しています。

神様が私たちにも、「恐れるな。わたしはあなたとともにいる」と何度も語ってくださっているとの思いがします。その神様のあわれみと恵みにより頼み、歩んでいければと思います。

そして信仰の試練がある時には、その先に待ち受ける神様からの大きなミッションのために、訓練を受けているという本質も見極め、歩んでいければと思います。

「…さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。信仰がためされると忍耐が生じるということ、あなたがたは知っているからです」(ヤコブ1:2,3)

いよいよ今年の白馬セミナーも近づいてきました。皆さんのお祈りとご参加、よろしく願います。皆様へのますますの祝福を祈っています。

心から感謝しつつ

チア・にっぽん

稲葉 寛夫



「父の心を子に向け、子の心を父に向けて」育まれる子どもたち (チア・コンベンション大阪会場にて)



家族の絆の回復。教育の原点、聖書に立ちかえる体験。

★北欧調リゾートホテルで和洋中60種類以上のバイキング

★11種の温泉・お風呂

★徹底学習（約50の基調講演・分科会）

★家族・教育の目的、情報、励ましとチャレンジが与えられます！

★家族・チャーチスクール・仲間との一生の思い出！

主講師：テッド&マージー・トリップ博士夫妻

Dr. Tedd & Margy Tripp

「聖書が教える親と子のコミュニケーション」著者。同氏の「心を育む教育ミニストーリー」は代表的な子育てセミナーとして世界的に用いられている。グレイス・フェローシップ・チャーチ主任牧師。マージー夫人との間に3人の子どもがおり、9人の孫がいる。1979年にインマヌエル・クリスチャン・スクールを創設。

テッド博士は、30年近くにわたって、牧師、カウンセラー、チャーチスクール校長、理事、そして父親として、多くの家族に価値ある助けを与えてきた。マージー夫人は、妻、母、同校理事として、全米を代表する子育てセミナーの展開を支えてきた。



テッド&マージー・トリップ夫妻とそのご家族



## 「聖書が教える 親と子のコミュニケーション」

テッド・トリップ博士 著

1600円（税抜き）！

＝目次より＝

【第一部】 聖書的な子育ての土台

- ・行いの奥にあるもの ・子どもの成長 ・責任者なのです
- ・目標を吟味する ・目標を見直す ・非聖書的な方法を捨てる
- ・聖書的な方法 ・心を養い育てる

【第二部】 成長段階に応じた子育て

- ・幼児期から幼年期 ・児童期 ・ティーンエイジャー

講演予定：テッド・トリップ博士

聖書が教える親と子のコミュニケーションセミナー

### 基調講演①

「間違いを正すことに焦点を合わせず、聖書的な考え方を身に付けさせる教育への召し－申命記6章」

成長を促す教育とは、子どもたちに聖書的な考え方を身に付けさせる教育です。子どもたちが、聖書に記された神の啓示に全人生を根付かせていけるよう指導していきます。成長を促す教育は、間違いを正すことには焦点を合わせていません。フォーカスすべきは、人生を聖書的に解釈し、それに応答していく方法を提供することです。

### 基調講演②

「矯正手段としてのしつけ－コントロール・制約ではなく、神の真理の強調と聖書的なコミュニケーション」

子どもたちが何か間違った行為をした時、矯正手段としてしつけが行われます。ガラテヤ人への手紙6章が示しているのは、聖書が教える種まきと刈り取りの原則です。親は、子どもの行動をコントロールしたり制約したりして、結果を得ようとすべきではありません。そうではなく、神のことばが持つ永続的な真実を強調していく方法を学んでいくべきです。箴言は、人生にまつわる真理を子どもたちに教え、聖書的なコミュニケーション方法を与えてくれます。

### 分科会 1

●「家族とは？－あわれみ・贖い・恵みの体験コミュニティ」

クリスチャン家族というのは、神の教えを学びつつ、神の栄光を表していく学びのコミュニティのような場とも言えます。また、子どもたちが他者と一緒に生活をしながら愛することを学んでいく、社会

学の学習コミュニティとも言えるでしょう。さらに、キリストの愛と救い、贖いを学んでいく学習センターとも呼べます。罪を犯し、あるいは罪を犯される中で、親子が共に立ち、許し、許されていく、贖いの恵みを経験していく場なのです。

## 分科会 2

### ●「自由奔放な意思決定者ではなく、神の権威の下にある喜びの生活－エペソ 6章」

今日の社会では、権威とは圧倒的な力から生じるもの、もしくは本人の同意があって初めて生まれてくるものだと考えます。権威の本質について、十分理解せず、ある人が権威を持つこと、あるいは他の人が誰かの権威の下にあることが良いことなのか、また適切なかどうか、よく分からない状況になりがちです。そうした中、親は無意識のうちに、子どもたちを、自由奔放で、何ものにも支配されない意思決定者に育て上げてしまいます。子どもたちは、誤った自由に欲望を抱き、誤った概念を持つようになっていきます。真の自由とは、神が定められた権威の下で喜びをもって生きることにあります。

## 分科会 3

### ●「行動の中心にある心を育てる－箴言 4：23 「いのちの泉はこれ（心）からわく」」

箴言 4章は「いのちの泉はこれ（心）からわく」と教え、ルカの福音書 6章は「人の口は、心に満ちているものを話す」と語ります。行動が心から出てくるのであれば、その人の心の内をしっかりと育てなければ、聖書的な行動をとれないし、分析できません。この教えは、子どもたちが道に外れた行動を取る時、心が既に迷い出ていることが反映されているのだとの洞察と子どもの行動理解に役立ちます。では、どのように心を育てていくのか、このセッションで見つめていきます。

## 分科会 4

### ●「ティーンエイジャー：生きた信仰として福音に生きる」

ティーンエイジャーとは、世代から世代へと信仰のバトンを渡していく時です。箴言 1章では、ティーンエイジャーが持つべき3つの土台について語っています。すなわち、主への恐れを抱き、両親の言葉を心に刻み、悪しき者から離れることです。この年代の子どもたちを成長させる上で、聖書的で豊かなコミュニケーションは重要です。ティーンに入った子どもたちとのつながりを維持し、彼らを理解することに喜びを見出すことが、鍵となってきます。

## 分科会 5

### ●「子どもたちが真実の神の栄光を見るために」

子どもたちは、礼拝する者たちです。真実に神を礼拝するかもしれないし、偶像を崇拝するかもしれませんが。彼らは礼拝する者として、自らの人生経験を霊的な目を通して眺めます。礼拝者である子どもたちは本来は、聖書の神に惹きつけられるように創られています。親の役目は、子どもたちが真実の神に引き付けられ続け、魅了され続けるように助け、導くことです。詩篇 145篇は、次の世代である子どもたちに神の素晴らしき御業を知らせ、受け継がせていくようにと、私たちの世代に召命を与えています。

## 講演予定：マージー・トリップ女史

### 基調講演

#### 「壊れやすい人間関係：キリストの視点からの理解」

今日、人間関係の崩壊に至る所で目にします。「見識がある」と思われた私たちの文化は、多くの家庭が結婚生活に失敗しているだけではありません。家庭は、子どもたちを育て保護するという、神が意図された使命から遠ざかり、傷を負っています。家庭でも社会でも、何かを築き上げるのではなく、破壊する関係となっています。キリストの体にあるクリスチャンの中でもノンクリスチャンの世界と同様に、壊れやすい人間的な交わりがあり、傷を広げています。私たちが人間関係で失敗するのは、関係を理解するために、神のことばに立ち返っていないためです。

このセッションでは、創造論の記述から明らかとなってくる愛の関係、コミュニケーション、神の目的について考えます。神の創造、人間の墮落、救い・贖いを見ながら、神がご自身の形に似せて人間を創られた、その完全なる設計・創造の意図をたどります。女性という立場（娘、姉妹、母親、友人、妻）から築き上げられる、この世での傷つきやすい関係は、イエス・キリストを通して築かれる神との関係を理解することで、劇的に導かれていきます。私たちはもはや何かを受けることを願う人ではなく、豊かに与える人になっていきます。それは、キリストにあって完全な者とされたからです（ピリピ2章／コロサイ3章）。

### 分科会 1

#### 「失望した時のために－神の働きへの理解と信頼」

土曜の朝、あなたはとっても良い気分で見目を覚まし、最高に肌触りの良いローブに身を包んでスリッパを履き、リビングに向かいます（子どもたちはまだ夢の中）。ところが、リビングの窓が一晩中開けっ放しになっており、新しく張り替えた美しい床が雨にぬれ、たわんでいるではありませんか！こんな時、真っ先に心に浮かぶ思いは何でしょうか。失望、自己嫌悪、怒り、落胆、心配…。

私たちが壊滅的な思いにさせ、神の愛と優しさに不信仰を抱かせる、人生を変えるほどの失望というものがあります。この分科会では、聖書がどのような観点から「期待すること」を見ているか学びます。神のみことばは、人生に起きるいかなる失望の中でも、どうすれば神を知り、受け入れ、愛することができるかを私たちに伝えていきます。失望してしまうと、期待しようとしてもうまくいきません。例えば、夫や妻、友人があなたを失望させます。あるいは、車の鍵を紛失したり、肉を焦がしたり、涙に暮れる悲惨な出来事を経験したり、私たちを無力にし、絶望に迫りやり、不信仰を抱かせる経験をしたりします。

しかし、助けがあります。人生で起こるあらゆる失望の中で、主権者なる父なる神は、ご自身の栄光と私たちの益のために働いてくださっていることを理解し、この神に信頼することです。

### 分科会 2

#### 「箴言 31 章に登場する女性」

何年も前に、箴言 31 章の聖句が書かれたトラクトを受け取ったことがあります。「素晴らしい女性をたたえて」と書かれていました。10 節には「有能な妻を見つけるのはどれほど難しいか」とありました。それで私はトラクトの最後に、こう書き記したのです。「これは実在する一人の女性のこと？それとも女

性の特徴を集めたもの？それぞれを見てみよう。こんなマージを達成できる？それって現実的？」。私はこのトラクトのタイトルと聖句に、非常に衝撃を受けました。私は、神が望んでいるような自分になりたいのです。しかし、どうすれば、それを達成できるのでしょうか！

それから何年もの間、私はこの聖句について考え、祈り、勉強しました。そして、神の御霊の働きによって成長し、私が最初に抱いた質問とは異なる方法でこの聖句を理解しようとしていました。尋ねるべきことは、「これは実在する一人の女性なのか、はたまた女性の特徴を集めたものなのか」ということではありませんでした。そうではなく、「箴言 31 章で神は一体、何をたたえているのか」ということだったので。10 節の正確な訳は、「高潔な性格の妻をだれが見つめることができよう」です。この美しい聖句の中で、神は崇高な性格を賛美しています。たくましさでもなく、賢さでもありません。敬虔な「性格」が称賛されているのであり、女性の「生産性」ではないのです！女性はよく、自分の人となりではなく、何をしたかで自分の成功を判断してしまいます。しかし、箴言 31 章で語られている女性像は、人格に根差したものです。何と安心することでしょう！内側の性質が、外側の行動を左右します。私の手の業は、心の中にあるものを表しているゆえに重要なのです。

この分科会ではこの前提に立って、箴言 31 章に表されている多くの人格を学んでいきます。それらの人格は、他の多くの聖書箇所でも具体化され、皆さんの人生で生まれ、一層与えられようとしている実在可能な人格です。

### 分科会 3

#### 「全体像 - 本当の性質」

幸福感というものは、その日が「良い日」だったか、「悪い日」だったかでまとめられるものでしょうか。何があれば「良い日」で、何があれば「悪い日」なのか。悲しいことに多くの場合、私たちを取り巻く環境が、私たちの心や気分、精神的な温度に影響を与えています。

どのような状況かに関係なく「良い」日を過ごすには、全体像を把握する必要があります！それは、神のみ言葉の中にあります。そこには豊かで深みのある全体像があり、神の主権の中で守られつつ、人生における異なるピースを見ることが出来ます。私たちは喜びと希望を持ちながら、どのような状況にあっても、堅く、そして力強く強く立つことのできる、堅固な地面を見つけるでしょう！

この分科会で核となるみ言葉は、詩篇 73 篇、第二コリント 2:4、その他の力強い聖句です。目には見えないけれども神が住んでおられる霊的な世界、そして私たちが霊的な目で見えて理解するようにと神が招いておられる霊的現実について、神のみ言葉は実例を提供してくれます。

### 分科会 4

#### 「子育て - 母の役割」

この分科会では、子どもの心を「養う」時に果たすべき母の役割を考えていきます。土台とする考えは、私の夫が書いた『聖書が教える親と子のコミュニケーション』と、私たち夫婦の共著『子どもの心を教える』です。多くの母親が、一人で何役もの役割を果たそうと頑張っています。家族の中で自分だけがクリスチャンという女性も多いでしょう。そういう家庭では、亭主関白な夫が聖書的でない生き方を決めてしまうか、あるいは、夫はほとんど家庭を顧みず、家庭のことは妻任せ、のどちらかではないでしょうか。多くの女性が口にするのは、夫が霊的な生活を送っておらず、霊的な頭としての役割を妻に任せているということです。こうした女性たちは多くの疑問を抱えています。聖書が教える子育て - 母の役割とは何か、神のみことばから考えていきましょう。

★チア・につぼん発足 20 年目特別企画！★  
**教科書 80%OFF & 単行本 60%OFF プロモーション！**  
**（白馬セミナー参加者特典）**

チア 20 年目特別企画として、チア発行の聖書に立つ教科書を 80%オフにし、特別プロモーションしたいと思っています。白馬セミナーの参加者限定です。チア・コンベンションと W 企画とさせていただき、コンベンション会場でも大変、好評をいただきました。

聖書に立つ教科書・教育書籍は、これまで多くの皆さんにご利用いただき、ホームスクーリング学習のサポート役として大きく用いられてきました。また同プロジェクトは、経済的にも神様の祝福の中で全て必要が備えられ、この 20 年、順調に進んできました。感謝すべき 20 年目を迎えた今年、心からの感謝を込めて思い切ったディスカウント価格で提供し、一人でも多くの子どもたち、皆さん方に用いていただきたい、また、既に用いていただいている皆さんにはご友人等へのプレゼント用等に用いてもらいやすい価格設定を考え、トライしてみることにしました。

ホームページや書店等での販売は定価（HP ではチア会員は 10%オフ）で、白馬セミナー参加者限定の特典です。

対象は、「聖書・こころを育てる」シリーズ、「りか」「世界史」「副読本」ほか教科書関連すべてです。チア発行の聖書に立つ単行本シリーズは全品 60%オフ（在庫稀少本を除く）での提供を予定しています。ぜひ、この機会をご利用ください。お楽しみに！

※三浦綾子著「したきりすずめのクリスマス」は現在売り切れ。ジョシュア・ハリス著「聖書が教える恋愛講座」・「誘惑に負けないために」は現在、在庫稀少本のためディスカウント対象外です。



★ New ★

「個人伝道の秘訣と方法—ホームスクーラー若者たちのために！」  
**の証し者、公募です！**

- 【場所・時】 白馬セミナー OB/OG ユース向けセッション  
 【対象】 男女年齢を問わず、個人伝道体験者であれば、どなたでも大歓迎！  
 【持ち時間】 7 - 15分  
 【申込】 数行でよいのでポイントを書いて、事務局にメール・FAX でお送りください。  
 ➔チア・につぼん事務局 Mail : office@cheajapan.com FAX : 03-6862-8648  
 【締切】 11月14日（木）

ぜひ皆様、こぞってご応募ください！

\* 人数等により、来年度以降にまわっていただくケースもありますのでご了承ください。

♪おすすめ♪  
**格安チャーターバス（東京・大阪）**  
 ※完全予約制

1人でも多くの方が参加できるよう、  
 チアからの精一杯の応援です！  
 ※先着順 9名以上で運行

- 東京往復  
 (大人 / 中高生 ¥8,500、小学生 / 幼児 ¥7,500)  
 11/21 東京 8:00 → ホテル 14:00  
 11/23 ホテル 13:30 → 東京 18:00
- 大阪往復  
 (大人 / 中高生 ¥9,980、小学生 / 幼児 ¥8,500)  
 11/21 大阪 6:30 → ホテル 14:20  
 11/23 ホテル 13:30 → 大阪 19:30

☆☆ホテル無料送迎バス☆☆  
 (長野・南小谷・白馬乗鞍)  
 ※完全予約制

<行き>

- 長野駅 12:00 発 (約 90分)
- 南小谷駅 12:00 発、13:10 発
- 白馬乗鞍バス停 12:50 発
- \*白馬八方バスターミナル希望者は事務局まで

<帰り>

- |         |         |
|---------|---------|
|         | ホテル出発時間 |
| ●長野駅行き  | 13:20 発 |
| ●南小谷駅行き | 13:40 発 |

格安チャーターバス（先着 50 名） & ホテル送迎バス申込書  
 FAX 03-6862-8648 Eメール office@cheajapan.com (締切 11/14)

代表者お名前 ( ) 乗車人数 ( ) 名 携帯番号 ( )

ご希望のバスに○をつけて下さい 東京バス 大阪バス ホテル送迎バス (※↓)

※ホテル送迎バスの方は、ご希望の場所をご記入ください。 行き ( ) 帰り ( )

## 一般の交通手段のご案内

会場・宿泊先所在地：ホテルグリーンプラザ白馬  
 長野県北安曇郡小谷村千国乙 12860-1  
 アクセス情報→ [www.hgp.co.jp/inf/Z01/hgp/access.html](http://www.hgp.co.jp/inf/Z01/hgp/access.html)

### ★★★★電車★★★★

新宿駅（中央本線特急 4 時間 12 分）－南小谷駅（片道 ¥7,900 ～）  
 名古屋駅（中央本線特急 3 時間 45 分）－南小谷駅（片道 ¥6,910 ～）  
 大阪駅（北陸本線特急 4 時間 18 分）－糸魚川駅經由南小谷駅（片道 ¥10,800 ～）  
 各方面から新幹線 + 路線電車－長野駅 ●各駅から無料送迎バス（右上参照）

### ★★★★高速バス★★★★

バスタ新宿南口発 7:35 → 白馬八方バスターミナル着 12:48（片道 ¥5,200 ～ / 往復 ¥9,400 ～）  
 バスタ新宿南口発 7:55 → 長野駅着 11:38（片道 ¥2,900 ～）  
 新潟駅前発 7:45 → 長野駅着 11:10（片道 ¥3,500 ～ / 往復 ¥6,300 ～）  
 大阪・京都・神戸方面 → 長野駅（片道 ¥4,460 円～） ●各駅から無料送迎バス（右上参照）

### ★★★★自動車★★★★

中央自動車道經由・長野自動車道安曇野 I C から国道 148 号線約 60 km 約 90 分  
 上信越自動車道長野 I C よりオリンピック道路・国道 148 号線經由約 60 km 約 90 分  
 北陸自動車道經由糸魚川 I C から国道 148 号線 約 40 分 ※駐車場完備です！

### ★★★新幹線【東京－長野】★★★（片道 ¥7,680 ～）

行き (11/21) 東京駅発 (あさま 607 号) 9:44 → 長野駅着 11:33 (●送迎バス 12:00 発)  
 東京駅発 (かがやき 509 号) 10:24 → 長野駅着 11:44 (●送迎バス 12:00 発)  
 帰り (11/23) ●送迎バス 13:20 ホテル発 長野駅発 (はくたか 566 号) 15:20 → 東京駅着 16:52  
 長野駅発 (あさま 622 号) 15:23 → 東京駅着 17:12

## 第2回 チア・賛美 作詞・作曲コンテスト!

オリジナル賛美曲のコンテスト第二回目です。プロ・アマ・年齢、問いません。作詞・作曲された曲を収録・アレンジくださり、ご応募ください。神様を賛美する曲であれば、ジャンルは自由です!

既に発表済み、CD発売済みの曲でもOKです。将来、入賞曲のCD化、WEBアップ等のために、著作権をご提供いただければ感謝です。(CD・WEB等、限定OK!)

締切: 11月7日(木) チア・につぼん事務局必着

\* 応募音源は郵送またはメールで受け付けます。

\* 作品の返却はありません。

送り先: 〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103

チア・につぼん事務局「作詞作曲係」

office@cheajapan.com

入賞作品は、  
白馬セミナーに  
て発表します♪  
どなたでも、こ  
ぞってご応募く  
ださい!



今年は  
白馬セミナーで  
開催します!

## 第4回 チア・につぼん杯 写真コンテスト

<応募要項>

■テーマ: 被写体から見えてくる聖書のストーリー。素材は自由(自然、動物、人物ほか)

■部門: (1) 9歳以下 (2) 10-12歳 (3) 13-15歳 (4) 16-18歳 (5) 19歳以上

■サイズ: A4サイズ以上/額入れOKです! ■締切: 11月7日(木)

■応募方法: 必ず作品の裏に、氏名(フリガナ)、住所、年齢、性別、電話番号、Eメール、写真のタイトル、その写真から見えてくる聖書のストーリー(100字以内)、着払い返却希望の有無を書いて、お送りください。また、可能であればメール(office@cheajapan.com)に写真データ(1MB以上)をお送りください。

白馬セミナー会場で展示、表彰式が行われます!

## 第12回 チア・につぼん杯 読書感想文大会!

良書を読むこと、感想文を書くことは、神さまの栄光を現す力となります。一昨年も素晴らしい作品の数々が寄せられました。今年もたくさんのご応募、お待ちしております!

◆対象作品: チア書籍あるいは三浦綾子作品(どれでもOK)「ソウル・サーファー」

「イエスさまと十字架」「明泉学園の聖書絵本」もOK

◆部門: (1) 幼稚園の部(200~600字) (2) 小学生の部(400~1600字)

(3) 中高生の部(800~2000字) (4) 一般の部(800~2000字)

◆締切: 11月7日(木)

◆発表・授賞式: 11月21日(木)夜7時 白馬セミナー会場(予定)

◆送り先: 〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103

チア・につぼん事務局「読書感想文係」

(※メールでも受け付けています → office@cheajapan.com)

★読書感想文の裏に、  
住所・氏名・年齢・性別・  
電話番号・FAX番号・  
メールアドレスをご記入  
下さい。

# ★ LIT ★

(リーダーズ・イン・トレーニング)

LITではキリストの弟子として子どもたちを助けていく訓練を受けます。新しい出会い、喜びに満ちた楽しいプログラム！こぞってご参加ください。

(14歳以上。24名限定、申し込み順となっていますのでお早目にお申し込みください。13歳もウェイティングOK！)

\*希望者は事務局まで。



## 白馬での自主企画、好評につき今回も開催決定！！

☆こぞって応募ください。スペースに限りあり。

➡お早目に事務局までお申し込みください！

### <白馬セミナー2017>

★稲葉ジョセフ&伊澤キッズ&高橋聖一郎 子どもカフェ ★  
棚田ファミリー 消しゴムスタンプ他 ★鶴巻愛実 ミサンガ  
★セイヤーファミリー フィリピンの宣教企画 ★森山ファミリー  
貝殻製作・カホン ★塚本頼基・遥都 クッキー ★  
清野いくる 工作 ★豊田雪恵 アクセサリー ★ボゼックエレナ  
オーナメント

### <コンベンション2019>

★棚田伊作 消しゴムはんこ ★末宗ひかり&田丸乃彩 ハンドメイドアクセサリー  
★竹橋光 ハンドメイドアクセサリー  
★乾ファミリー ハンドメイドアクセサリー&カード★塚本ファミリー  
スイーツ ★今井詩音 シオンクラフト&ショップ  
★藤本道子 絵葉書 動物の絵 ★豊田雪恵 アクセサリーショップ  
★井澤恵美満 クッキー



コンベンション2019にて

## お知らせ

毎年大好評のレースカーグランプリ大会！ですが、今年は1回お休みさせていただきましたこととなりました。

また次回開催を目指して準備していきたいと思っております。楽しみにしてくださっていた皆様本当にすみません！

## ★早期申込特典★

「聖書に基づく教科書」

「単行本」プレゼント



11月6日までにお申込み&入金済みの大人の方に、「聖書6」「聖書10」「聖書11」(各3,024円)、「りか1」(2,376円)、「ちょっぴりホームスクーリング考えてます?」「世界の始まり」「キレルこどもたち」(各1,728円)、DVD聖書、マガジン10冊(1冊540円)の中から、いずれか1種類、もれなくプレゼント！

\*教科書は大人2名分で各教師用ガイドもOK！

## ★白馬セミナー 2019 にて、大人&OB・OG ボランティア大募集！！★

これまで数名の方に直接お声掛けして、受付などのお手伝いをして頂いておりましたが、今回は大々的にご協力を呼びかけたいと思います！我こそは！という方…、そして少しだけでも…！という方でも、ご応募頂ければ感謝です。それぞれの好きな分野で何か一つご協力頂けると嬉しいです。

### ★【事前準備】チアの事務局に（平日。半日 or 1日 時間にご相談ください）

- ・申込者の方々への書類や名札の発送
- ・簡単な入力作業

### ★【当日】会場にて

- ・受付（当日参加の方々などへの対応）
- ・販売（チアの書籍等の会計係他）
- ・読書感想文・写真・作詞作曲コンテスト表彰式の補助（子どもたちの誘導・賞品選び等）
- ・分科会部屋のセッティング
- ・写真撮影
- ・ビデオ撮影
- ・会場セッティング（マイク、パソコン、プロジェクター等の設定補助）

その他、こんなお手伝いがしたい！などの声がもしあればお聞かせください☆

皆様のアイデア・ご意見お待ちしております。

ボランティア申込随時受け付けています。

チア・にっぽん事務局 までよろしくお願ひします。➡ [office@cheajapan.com](mailto:office@cheajapan.com)

東京路傍伝道

# 伊勢崎 with チア・にっぽん

伝道は主に従う喜び、そこに神様からの恵みと祝福があり、クリスチャンの成長があります。

7年前から、伊勢崎のチャーチ&ホームスクーラーたちのリーダーシップで進められてきた「東京伝道」チーム。これまで、150万世帯を終え、現在台東区をほぼ終える段階です。

滅びゆく日本の魂のために、宅配トラクト&聖句ブラカード伝道に参加してみませんか。どなたでも大歓迎です。1時間でも参加できる方は、ぜひ、どうぞ！（事前に、ご連絡ください）



東京伝道

10/14(月)(祝)  
11/23(土)(祝)  
2/11(火)(祝)  
3/19(木)(祝)

埼玉伝道

第4土曜日  
坂戸市など

長野伝道

9/23(月)(祝)  
飯山市・栄村など

群馬伝道

毎週土曜日



お知らせ

2020年東京オリンピック伝道を、現在計画中です。次回チア・ニュースレターをお楽しみに。

## ♪ コンベンション 2019 アンケート ♪

5/31-6/1 大阪、6/7-8 東京にて行いましたコンベンションの参加者の声、第一弾をお届けします！



\*\*\*\*\*大人\*\*\*\*\*

●今回のコンベンションでも多くの励ましを頂き、感謝いたします。様々なご家族との交わりにも励まされ、そのすべてが祝福となりました。宇佐神さんの「創造を堅く信じる？世の教えに妥協する？」が良かったです。私たちもベレアの教会の信徒たちのように、自分で聖書をよく調べ、聖書の教えとこの世の教えを見分ける力を「家族で」養っていくことが必要だと思いました。来年は、会場のお手伝いをさせていただこうと思っています。現在ホームスクーリング4年目。最近は家庭での自学自習のリズムも身に付いてき

て、中国地方のホームスクーラーの皆さんと家族でお交わりする機会も与えられ、感謝です。

(広島 Aさん)

●コンベンションは素晴らしく、励ましと交わりと、初めの愛を思うひと時でした！ホームスクーリングで育った子どもたちと話をしていて感じるのは、彼らにとっては世界宣教が当たり前で、私が思う大きな視野、大きなフィールド、神の国の価値観が彼らのスタンダードなのだということ。感激しました。家族への愛、尊敬、結びつき、神の国の喜びに満ちている子どもたち。もちろん、色々な戦いや悩みもあると思いますが、それを上回る神の恵みと祝福があるのが分

かりました。ホームスクーラーとして召されたことを感謝し、再確認できたコンベンションでした！ホームスクールをスタートした時には想像もしなかったような主の導きの中を、我が子たちも他のホームスクーラーの方々も歩んでいて、主の御名をあがめます！！稲葉さん、スタッフの皆様、20年間の歩みを心から感謝しています！そしてこれからもどうぞよろしくお願い致します！！主にますます期待して…！

(神奈川 Bさん)

●週に30時間近く働く母親です。今年のコンベンションはホームスクーリングを選択したことの責任と恵みの再確認となりました。毎

子どもと過ごしている中で、諦めや行き詰まり、壁にぶつかることも多々あります。そんな中で、親が学ぶこのような機会が与えられとても感謝しています。ダニエル・ファンガーさんのお話も恵まれました。コンベンションを年2回に増やすことを願っています。ホームスクールも丸5年が経過しました。聖書通読、「こころを育てるシリーズ」での聖書の学び、学習、手伝い、スポーツと取り組んでいます。課題は、家の手伝いを増やすこと。さらに、み言葉中心の学びにしたいと、今回思いました。(岡山 Cさん)

●とても良かったです。主講師のジェラルドさんから、「学校(カリキュラム)をホームエデュケーションに持ち込まない」、「詰め込みではなく、火をつける。動機付け」、「なぜ?の思考力、なぜ?を親が喜ぶこと、励ますこと」他、沢山の学びがありました。竿代さんの家族で楽しむ「ボードゲーム」も良かったです。新しい「ボードゲーム」の使い方を学んで、孫たちにぜひ教えたいです。大器晩成を目指すため、今興味あることについて親の立場にある私が、色々知ることも重要だと思いました。チア・につぼんは、聖書に基づいた大きな視点と政治、行政ともバランスを取りながらの大変なお働きを長くされています。感謝しかありません。学校との折り合いも、学校側が、「見守らせて頂いています」的な方向で進んでおり、互いにうまくいっています。

(岡山 Dさん)



●インターネットやスマホの使い方についての分科会が参考になりました。フィルターのかけ方など。(大阪 Eさん)

●昨年初めて大阪に、今年は東京コンベンションに参加しました。初めてお会いする方々でしたがたくさんのお話が出来てよかったです。皆さん、自分たちの子どもをいかに神様に近づけるか、信仰を第一義に考えて、ホームスクーリングに取り組んでいるかという内容が多くて感動しました。私たちも問題を乗り越えていく勇気を頂きました。菅野さんは大変若いご夫婦でありながら、しかもまだ小さなお子様たちで、ホームスクーリング一直線の歩みを堅持しておられ、子どもたちをしっかりと神様に繋げる強い親としてのリーダーシップを持っておられ、感激しました。(滋賀 Fさん)

●とても励まされ学ぶことが出来ました。体力的に少し弱って

いたのですが、皆さんが励まして下さって主の癒しを感じました。ヒューブナーご夫妻、渡辺さん、JUNKOさん、菅野さん、上原さん、赤津さん、賛美も本当に素晴らしかったです。子どもたちの表彰式も心より感謝します！いつも尊い奉仕を本当にありがとうございます！チアへ主の祝福が豊かにありますように。信仰生活5年目、ホームスクール4年目となり、以前の生き方からの解放を味わい、喜びの日々です。生みの苦しみもありますが、家族皆で祈りつつ、互いに愛し合うことができています。ゆっくりとした歩みではありますが、主に期待して感謝して進みます。(東京 Gさん)

●土曜日だけの参加でしたが良かったです。藤井一朗さんの「身体を動かすという事、運動の基本」も良かったです。ニュースレターいつも楽しみにしています！

(東京 Hさん)

●活気があり大変よかったと思います。チア・につぼん、今後も大いに活躍していただきたいです。迷わされやすい世の中であって、多くのホームスクーラー、チャーチスクーラー、クリスチャンの皆となっているように思います。今後も絶対的な真理、主がおられるという事を力強く主張して行ってほしいです。(埼玉 Iさん)

●LITで充実している子どもを見て嬉しかったです。たくさんのお話や有意義なお話を聞き、多くの方々と話す機会を与えられました。ダニエルさんの明泉のお話、ヒューブナーご夫妻の広い視野からのお話、CSSの先輩のお話等、どれも印象深く聞かせていただきました。(埼玉 Jさん)

●主にあって励まされました。主にある尊いご奉仕を心より感謝致します。(広島 Kさん)

●毎年のことですが、日々のホー

ムスクールに疲れ気味で、行き詰った状況での参加となりました。でも、皆さんの明るい顔を見て、すぐにホッとしました。お子さんと友情関係があるような強い絆がしっかり形成されているのを見てとても励まされました。また、母自身も頑張りすぎないことを思わされました。祈りの友を持つことについて、私自身も祈り、我が家のホームスクーリングを主に導いていただきたいと思いました。基調講演、全て良かったです。上原さんの分科会で、娘さんのお話もとても良かったです。ホームスクール5年目です。まず、一緒にいることを楽しむことができるように。諦めずにいられるようにと示されました。(埼玉 Lさん)

●沢山の人が分科会で、また、金曜夜のアップデートタイムで、人生の中の特別な経験、時間を分かち合ってください、心が揺さぶられ感動しました。このような時間を準備して下さって感

謝致します。ヒューブナーさんご夫妻(「我が家のホームスクールの旅路」「大器晩成…」)、ダニエル・ファンガーさん、三橋さん、平岡さんご夫妻、上原さんご夫妻、JUNKOさん、赤津さんご夫妻の分科会等良かったです。JUNKOさんの歌って振付ダンスもある時間、楽しく癒されました。ホームスクール16年目です。ベバリーさんがなされたような、子どもたちの興味に合わせたホームスクールに変えていけたら…と思いました。今年もコンベンションのためにこのように多大な労苦をはらって準備、開催して下さって本当にありがとうございます。

(東京 Mさん)

●ホームスクーリングへの新しいエネルギーを与えられました。

(広島 Nさん)

●2日目からは妻も合流し、最後まで家族全員で参加出来て良かったです。コンベンションの時も白



馬セミナーの時も、チルミニ賛美には励まされます。あの短い時間の中でよく覚えられるなあと、いつも感心しております。丸森の伝道チーム&明泉の先生方やLIT & OB・OGやチア・スタッフの皆さんには大変お世話になりました。皆さんの献身的なご奉仕に感謝します。LITのメンバーも変わり、今まで頑張っていた子たちもOB・OGとして陰で支えてくれる姿を見て、本当によい関係が築けており、ホームスクーリングの実を見る思いです。以前自分も志していた救急救命士になる為に地方から上京して頑張っていますと近況報告してくれたOBの子もいて、嬉しく思ったことでした。主講師の方々から、とてもよいメッセージを頂けたこと、感謝しております。スタッフも、奮闘して下さいっていて大変なご労だったと思います。



大阪の妹夫婦も昨年に引き続き参加出来て感謝でした。今年は、学びや情報収集に加え、知り合った方々とお交わりが出来たようで感謝でした。私が2日目の食事の際にお話ししていた方が妹の後輩と分かり、ビックリしました。(妹に連絡したら、連絡先を教えて貰ってと言われ、再び交流が再開出来たようです。)

娘もチルミニで全開に楽しんでいたようです。お友だちもどんどん増えて、みんな楽しく走り回っている姿を見て嬉しく思いました。ジェラルドさんの『ホームスクーリングにおける父親の役割』もよかったです。1にも2にも話を聞くことが大事だと仰っていました。最後に参加者から、『話を聞くようには努めるのですが、辛いのです。どうしたらよい

ですか』との質問に『よく理解できます、辛いですね。でも、それでも『ンフ』と(相づちを打って)相手の話を聞くのです。』と仰っていて、参加者の皆さん大爆笑でした。

今回、ボランティアを募っていましたがよい試みだと思いました。(神奈川 Oさん)

●久々に、参加しました。前回お会いした方々との再会も感謝でしたし、基調講演や分科会で改めて教えられた事、初めて気づかされた部分もあり、励まされました。今回、ベバリー・ヒューブナーさんが分科会「母から母へ」でお話されていた事ですが、子どもたちが読む本をしっかりとチェックする事の大切さを改めて教えられました。クリスチャンミュージックにおいても、同じように神様が喜ばれる音楽や賛美は何かを考え、また親子で共に選んでいくことは大切なことだと思っています。チアの働きには、心から感謝していますし、多くの励ましを頂いています。ですから、これからも主が喜



ばれる形でその働きが続けられていくことを心から願い祈っています。  
(岐阜 Pさん)

●12年ぶりに参加させていただきましたが、コンベンション中ずっと聖い聖い主の平安がありました。言葉に言い尽くせないすごく感謝な時でした。ホームスクーラーの方たちにお会い出来て、それも喜びでした。平岡さんご夫妻の分科会がよかったです。神様の御心を行おうとされる時、いつも、自分自身の間違った価値観を示され、練られ、砕かれ、そして新しい道を奇跡的に開かれていく。その事に感動しました!!ハレルヤ。今回家族みんなで行けて、すごい祝福でした!ありがとうございました。(富山 Qさん)

●20年にも亘って毎年あれだけのことを企画・準備・実行なさってこられたというのは、並々ならぬご苦労がোধりだったと存じます。稲葉さん、スタッフの皆様、本当にお疲れ様です。ただただ感謝しております。信仰に燃えた、たくさんの素晴らしい方々とお会いできてとても嬉しかったです。また、新しく学ばせていただいたこともたくさんありました。ありがとうございました!おかげさまで、子どもたちは成人し、ホームスクーリングは卒業しましたが、今後もこのムーブメントを応援しています。さらに多くの方がホームスク

ーリングに導かれますようにお祈りしています。(石川 Rさん)

●励ましとひらめきをたくさんいただく講演でした。同志たちとの交わりがとても楽しかったです。関西会場は多すぎないため交わりやすいです。子どもたちも心から楽しんでいました。チルミニの皆さん、LITの皆さん、ありがとうございます。日本のホームスクーリング第一世代の保護者の方々のサポートやアドバイスが増えていると思いました。ジェラルド&ベバリーさんの「大器晩成…」よかったです。(大阪 Sさん)

●家族で参加するのは7回目ですが、新しい方々との出会いと交わりに恵まれ、久しぶりの方々とはさらに交わりが深められ、励まされて帰りました。「献身(召し)、決意、忍耐」という、ホームスクーリングを続けていく上でのポイ

ントを再確認することができ感謝でした。書籍等、80パーセントオフ、ありがとうございました!

ベバリーさんの「母から母へ」がよかったです。ホームスクーリングママとしてのリアルが熟知された上でのアイデアが満ちていて、とてもよい学びとなりました。永田夫妻の「週2時間から始められるホームスクール」もよかったです。(岡山 Tさん)

●今年は、皆さんと励まし合いたいという思いと、初めて来られた人に積極的に声をかけていきたいという気持ちがあり、例年とは違う思いで参加しました。そうやって見渡すと、馴染みのご家族以外の初めてお会いする方々がたくさんいらっしゃるのですね。まだお子さんが小さくてホームスクーリングの情報を得るために来ておられるご夫妻も沢山いらっしゃって、ホームスクーリングにチャレ





ンジしていかれたらいいなあ、と思いました。また再会したいと思います。

ジェラルドさん&ベバリーさんの講演で、遊びを通して学ぶことや家庭を学校にしないことについての分かち合いから刺激を受けました。今まで自転車操業のように毎日追われていて、量を求める学習になっていました。また、限られた時間に焦ってばかりいました。それを反省し、よいと思い込んでいた習慣をもう一度見直して新しく作り変えていきたいと思いました。私自身の悔い改めも導かれて、主の励ましと新しい可能性の前にワクワクする希望を頂きました。(埼玉 Uさん)

●今回も、親子共々お世話になりました。まず、娘の自主企画のショップですが、販売させていただ

き、たくさんの方々にお買い上げいただき、本当にありがとうございました。おかげさまで、かなりの売上がありました。献金をし、残りを競技用グローブの資金にする予定です。講演はどれもよかったです。主講師のジェラルドさんたちのメッセージは「自分が置かれた場所で祈りを持って」という所が一貫していました。また、私たちが全世界的な大きな流れの中にある事も再認識できて、よかったです。豊田ファミリーは現在の課題を率直に分かち合ってくださいました。辻岡先生のLGBTについてのお話もとても参考になりました。そうそう、今回は来られていなかったピリポ先生の「伝道しましょう!」というのがまた聞きたいなあとも思いました。(神奈川 Vさん)

●コンベンションにてお世話になりました。主に対して、導き、支援を依頼する毎日でした。そして、全日程参加に導かれたことを感謝します。コンベンションで色々な方々と話す機会はとても貴重でした。それも、志が同じ方々と話せるのは嬉しいものです。ますます主に導かれるホームスクールが大事なこと、様々な出来事を通して主がいかに素晴らしく、主と共に歩むことが困難に思えても、それがとても大切なことだ、ということ家族で分かち合うことができました。そのように、我が家にとって様々な刺激の多い参加となりましたが、家族全体が成長させていただき、励まされたことを感謝します。また、次の機会に皆さんとお会いできることを楽しみにしています。白馬セミナーに期待しています。(山形 Wさん)

●コンベンションに参加させていただき、恵みと励ましを頂きました。チルミニの子どもたちの最後の合唱、賛美が本当に生き生きとしていて、涙が出そうでした。ホームスクールの子どもの笑顔は、それだけで何か、神様の愛を伝える力があるように感じました。いつも、陰で支えてくださっているスタッフの皆様、稲葉さん、本当にありがとうございます。次は白馬ですね。楽しみにしています！ (神奈川 Xさん)

●お世話になりました。たくさんのお恵みを頂き感謝があふれています。ダニエル・ファンガーさんのお話にあった明泉職員で毎日目標を宣言して、仕事が始まるということ、早速取り入れました。子どもたちと朝のデボーションが済んだ後、宣言をしてスタートすることにしました。子どもたちも進んでしています。色々とおありがとうございました。大阪で購入した「神のこころにかなう妻」は素晴らしい本です。(岡山 Yさん)

\*\*\*\*\*子ども\*\*\*\*\*

○初めてのLITですごく楽しかったです。白馬セミナーがとても楽しになりました。今年は雨だったので来年は公園で遊びたいです。チアのスタッフの皆様の多くの働きに感謝です。ありがとうございました。

(東京 Aくん 13歳)

○楽しかったです。来年は外で運動会がしたいです。聖書のお話が

よかったです。なぜなら、家でよくお母さんが話してくれる話と同じだったからです。神の国が近いということをはっきり話してくださいうれしかったです。

(山形 Bくん 12歳)

○お友だちができてうれしかったです。またクッキングをして、たくさんの人に食べてもらいたい。チルミニスタッフの人が面白かったです。(埼玉 Cくん 8歳)

○友だちがまた一人ふえてうれしかったです。チルミニの奉仕をしてくださった方、ありがとうございました。来年は汽車に2回乗りたいです。運動会でリレーがしたいです。コンベンションも2泊3日にしてほしいです。今回は動物の解

剖がなかったけど、次は見たいです。(岡山 Dさん 9歳)

○はたとりがたのしかったです。聖書のことをもっとしりたいとお思いました。いろんなことをしてくれてありがとうございます。

(岡山 Eくん 7歳)

○色々な人、そして友だちと会えてよかったです。クリスチャンの人と触れ合えるのが僕にとっては大きな喜びです。来年は、まだ知らない人ともつながりたいです。白馬セミナーでやっているカーレースを大阪でもやってほしいです。(岡山 Fくん 11歳)

つづく・・・

## 「第12回みことば習字コンクール」 作品「WAKUWAKU ホームスクール フェスタ」出演者募集中！！

全応募作品はWAKUWAKU ホームスクールフェスタにて展示します。各学年ごとに課題あり。幼児から大人まで、どなたでもご応募ください！

応募締切：9月30日(月)

作品展・表彰式開催日：10月18日(金)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

\*同時開催の「WAKUWAKU ホームスクールフェスタ」の出演者・ボランティアも募集中！

詳細は上原(八丁習字クラブ)まで

Email: ueharatomok@gmail.com

Tel: 080-9358-7614

## ♪ ボイス & メール ♪ Voice & Mail

●ハレルヤ！尊い労をありがとうございます。2004年からスタートしたホームスクーリングは、スタートした時には想像もつかなかった恵みと感謝でいっぱいです。ホームスクールで育った子どもたちが、キリストの弟子として、さらに弟子を生み育てていく弟子となっていく事が楽しみであり、共にこの召しに（まだまだ！）立ってゆきます！期待と喜びであふれています！（神奈川 Aさん）

●家族皆、6月のコンベンションを楽しみにしておりました。弱さを感じる生活の中で、ただただ神様の力強さに信頼できること、それが私たちの力とさせられていることに感謝な思いです。（埼玉 Bさん）

●チアのおかげで、我が家は平安でいっぱいです！ホームスクーリングを教えて下さりありがとうございます！我が家は、今年のコンベンションは休みでしたが、気にかけて下さり嬉しかったです。今年は参加できてよかったです。

地域のソフトボール大会や草むしり等、地

域と共に歩む生活をしており、今はハンディーをお持ちの方の代弁者のような市議会議員さんと将棋を通じて近所で出会うことになり、主がなさるホームスクーリングに毎日期待しています。神様はすごいですね！！

（山形 Cさん）

●コンベンションお疲れ様でした。祈れることの大切さ（力）を改めて教えられました。これからの働きも豊かな祝福となりますように！（埼玉 Dさん）

●先日は大阪コンベンションでカメラマンをさせていただき、ありがとうございました。とても楽しくやらせて頂きました。

（長野 Eさん）

●息子二人が大阪コンベンションで大変お世話になり、ありがとうございました。6月の中旬にシアトルの自宅に戻りましたが、チアがとても楽しかったと言っていました。3年前に参加した時より、新しい友だちともすぐに馴染んで楽しい時間を過ごせたようです。下の息子は稲葉さんの息子さんと仲良くなって盛り

上がっていたと聞きました。日本でもこうしてホームスクールで頑張っているご家族と出会い、神様にお仕えしていく喜びを分かち合える、本当に素晴らしい機会が与えられて感謝しています。

3年前私が東京のコンベンションに参加した時、本当にインパクトが強く、アメリカに帰ってからたくさんのホームスクーラーのママたちに、日本のクリスチャンホームスクーラーの信仰とその神様の導きの話をして励ますことができました。私の住んでいる地



域ではホームスクールといっても、選びきれないような沢山の選択肢がある中、それでも不平不満が出たり。チアコンベンションの中で日本のホームスクーラーの頑張りを聞いて、本当に恥ずかしくなるような思いがしました。

80年代、まだまだアメリカでも白い目で見られながらオレゴンでホームスクールをしていた主人の家族でしたが、今はまさに「流行」のようになって拡がり続けているアメリカのホームスクール。きっと日本でも今後さらに広がり、認められることでしょう。

とことん議論し合い、コミュニケーションのスキルを培い、考える力を育て、霊的真理を自分のものにし、伝えていける教育の場が与えられることを感謝します。霊的闇の世界に、遣わされる光のリーダーを育てるのは私たちの使命であり、特権です！

チアの皆様、日本のホームスクーラーに、神さまの素晴らしい導きと守りがありますように！  
(アメリカ Fさん)

●コンベンション中に息子が熱中症にかかり、大変ご迷惑をおかけしました。稲葉さんのご対応に、主人が感動しておりました。来られていたホームスクーラーで内科医の方が対応してくださったのも、神様の備えでした。本当にありがとうございました。息子は、その後順調に回復しております。

父のためにも、お祈りをありがとうございました。6月9日(日)に病棟で、無事にバプテスマに授かることが出来ました！全て、主の恵みと憐れみによるものです。皆様のお祈りに支えられて、イエス様の勝利を体験することが出来ました。本当に神様に不可能なことはないのだと、思われました。感謝の報告をさせて頂きました。(埼玉 Gさん)

●HPのホームスクーラーの進学先に、自分の大学が入っていなかったようで、娘がちょっと残念がっていました。もし、記入漏れでしたらと思い、ご報告させていただきます。

した。(神奈川 Hさん)

➡事務局より：大変申し訳ありません！進学先名も教えて頂き、ありがとうございました。アップデートさせていただきました。他の皆様も是非、お気づきの点ありましたらご一報ください！

## コンベンション 2019 講演・分科会 CD・DVD

全70講演を収録したコンベンションDVD、(コンピューター用・mp3版)には、特別講師の講演のパワーポイントデータも入っています。お申込みは、チア事務局へ！

定価 6800円(税込)

## 発達障害の治療の試み

柏崎良子 / 柏崎久雄 著・A5判・307P  
定価：本体 2,000円 + 税

柏崎良子医師のマリヤ・クリニックにおける治療を、  
症例、検査の意味と意義、治療法、  
発達障害になる原因分析、  
治療の手順など詳細に記載しています。



### <本の内容>

序文. 発達障害や精神障害の治療を願って

- I. 発達障害から良くなった子供たち
- II. どのように治療をするのか
  - A. 治療の枠組みと方法
  - B. 発達障害についての私たちの立場
  - C. 発達障害の治療への取り組み
  - D. 治療方法の説明
- III. 治療に必要な知識や理論
  - A. 身体の形成と栄養の補給
  - B. 障害への対応の基礎知識
- IV. 統計、よくある質問、索引
  - A. 発達障害検査統計
  - B. よくある質問



株式会社ヨーゼフ ご注文は TEL/FAX、アマゾンでの購入も可能です  
http://yozeph.com/ TEL 043-207-6035 FAX 043-207-6036

## チア・にっぽんカレンダー

- 2019 白馬セミナー 11月21日(木)～23日(土)
  - ◇ホテルグリーンプラザ白馬
  - 主講師：テッド&マーギー・トリップ夫妻
- 「世界に先駆けた誰でも早く走れるセミナー！  
つま先着地&歩幅増幅走法」
  - 2020年2月25日(火) 13時～17時
  - ◇国立オリンピック記念青少年総合センター
  - 講師 青木誠一氏 (関連記事 P8～P10)
- チア・コンベンション 2020
  - 6月19日(金)～20日(土)
  - ◇大阪羽衣青少年センター
  - 6月26日(金)～27日(土)
  - ◇国立オリンピック記念青少年総合センター

### 【コンベンション 2019 会計報告】

収入	
参加費	1,037,110
宿泊費・食費	1,598,150
献金	481,670
広告・ブース代	328,000
書籍売上	296,693
	<hr/>
	3,741,623
支出	
会場費	842,998
講師交通費・謝礼	824,657
宿泊費・食費	1,598,150
パンフ抄録印刷費	210,716
事務局経費・送料等	233,265
	<hr/>
	3,709,786
残高	31,837

### 【4月会計】

収入	
献金	1,300,000
書籍・教科書	74,090
会費	33,000
広告	30,000
DVD/CD、ビデオ等	1,500
その他	201,480
	<hr/>
	1,640,070
支出	
事務局経費	1,248,157
通信運搬費	50,116
交通費	247,717
印刷費	290,084
DVD&商品仕入費	20,821
出版プロジェクト	0
	<hr/>
	1,856,895
残高	-216,825
前期繰越	237,271
翌期繰越	20,446

### 【5月会計】

収入	
献金	1,377,166
書籍・教科書	51,632
会費	225,500
広告	55,925
DVD/CD、ビデオ等	5,280
その他	200,000
	<hr/>
	1,915,503
支出	
事務局経費	1,556,951
通信運搬費	127,257
交通費	8,610
	<hr/>
	1,692,818
残高	222,685
前期繰越	20,446
翌期繰越	243,131

### 【6月会計】

収入	
献金	1,671,899
書籍・教科書	256,156
会費	106,000
広告	30,000
DVD/CD、ビデオ等	29,537
その他	308,333
	<hr/>
	2,401,925
支出	
事務局経費	2,252,813
通信運搬費	80,197
交通費	96,240
印刷費	323,401
	<hr/>
	2,752,651
残高	-350,726
前期繰越	243,131
翌期繰越	-107,595



チア・にっぽん事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103

TEL 042-318-1807 メール対応 FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com